

麻疹(はしか)に注意!

感染力が非常に強いウイルスです

主な症状

感染すると約10日後に発熱やせき、鼻水といったかぜのような症状が現れます。
2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症するとされています。



感染経路

空気感染、飛沫感染、接触感染により、人から人に感染します。その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症するとされています。

予防方法

ワクチン接種がもっとも有効な方法です。定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)、医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

麻疹かな?と思ったら...

マスクを着用し、事前に医療機関に麻疹の疑いがあることを連絡の上、速やかに受診してください。受診の際は、公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

＼愛知県では麻疹抗体検査を実施しています／

麻疹に対する免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。詳しくは、愛知県のホームページをご覧ください。

麻疹(はしか)について

詳細はこちら▶



麻疹抗体検査のお知らせ

詳細はこちら▶

